

【参考】「JISA Awards」ロゴマーク〈ホルスの眼〉



■デザインコンセプト

ホルスとは、エジプト神話に登場する最も偉大な天空と太陽の神の名称であり、王のシンボルとも言われています。エジプトの神々の中で最も古く、最も多様化した神としても知られています。

本案のモチーフとなる“ホルスの眼”は、時代の流れに合わせ柔軟に変化、再構築されていくホルス神の多様性、拡張性に、テクノロジーの変遷を重ね合わせイメージされています。さらに、ホルスは幼児神と“太陽の子供”の要素を持つと言われており、「JISA Awards」が革新的な創造を見守るとのメッセージをデザインに込めています。また、眼球に地球をシンボリックにデザインすることにより、「JISA Awards」が国際通用性を評価するものであることを表現しています。